



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月7日

上場会社名 宮越ホールディングス株式会社 上場取引所 東
コード番号 6620 URL <http://www.miyakoshi-holdings.com>
代表者（役職名） 代表取締役会長兼社長（氏名） 宮越 邦正
問合せ先責任者（役職名） 取締役常務執行役員（氏名） 板倉 啓太 TEL 03-3298-7111
半期報告書提出予定日 2025年11月7日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期中間期	304	△46.7	△39	—	97	△69.7	70	△65.6
2025年3月期中間期	570	1.0	201	△12.6	320	△23.8	204	△27.8

（注）包括利益 2026年3月期中間期 △747百万円（—％） 2025年3月期中間期 1,372百万円（89.1％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	1.75	—
2025年3月期中間期	5.10	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2026年3月期中間期	27,909	27,247	92.1	642.09
2025年3月期	28,863	27,994	91.2	657.87

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 25,692百万円 2025年3月期 26,323百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年3月期	—	0.00	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	630	△38.8	10	△96.5	240	△56.6	170	△53.5	4.25

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期中間期	40,014,943株	2025年3月期	40,014,943株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	960株	2025年3月期	960株
③ 期中平均株式数（中間期）	2026年3月期中間期	40,013,983株	2025年3月期中間期	40,014,003株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当中間期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当中間期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループの事業拠点である中国・深圳市は、グレーターベイエリア（粵港澳大湾区）の中心都市として海外からも注目され、特にA I ・ I T 関連、先端医療、モビリティ、ロボットなどのスタートアップ企業への支援やハイテク産業への集中的な投資により、地域経済の活性化を進め、2025年上半期の深圳市のGDPは前年同期比5.1%の伸び率を達成しております。

このような状況下、当社グループが深圳市で推進する「ワールド・イノベーション・センター（以下「WIC」）」プロジェクトは、地元当局から実質的な開発許可を取得しました。これを受けて、プロジェクトは来春の着工、2030年のグランドオープンを目指し、従来賃貸していた建物については契約更新を行っておりません。

この結果、当中間連結会計期間における営業収益は304百万円（前年同期比46.7%減）、営業損失39百万円（前年同期比―）、経常利益97百万円（前年同期比69.7%減）、親会社株主に帰属する中間純利益70百万円（前年同期比65.6%減）を計上いたしました。

不動産開発事業について

当社子会社の深圳皇冠（中国）電子有限公司が推進しておりますWICプロジェクトは、世界30ヶ国のフォーチュングローバル500企業を始めとした先進的の大手外資企業200社超が中国本社機能や本格的なR & D施設若しくはマーケティング拠点を設立し、WICの13省・4直轄市との連携による企業情報プラットフォーム等のビジネスサービスを享受することで、事業における新たなイノベーションを創出し、中国はもとより世界に向けて事業を拡大するための大規模なイノベーションプロジェクトです。

WICプロジェクトは、現在先行して進めている01-01区画について、世界的に著名な株式会社日建設計に加え、中国10大民営工程設計企業ではトップ5の深圳市華陽国際工程設計株式有限公司と設計コンサルティング契約並びに設計契約を締結しております。また、深圳市福田区から01-01区画の開発実施主体と同区画の建設指標の規制修正案が承認され、実質的な開発許可を取得しております。なお、完成後の不動産評価額は約3,010億円と見込まれ、当社の成長戦略における重要な基盤となります。

一方で、深圳市政府の委嘱を受けて精力的に行っている企業誘致活動では、日本の上場企業を中心に先進的優良企業がWIC進出の意向を表明し、更に海外では欧米のフォーチュングローバル500企業を中心に大手企業が強い関心を示しております。今後開発手続きが進むに従ってWICへの進出希望企業はさらに増えてまいります。

また、WICにおいては進出企業の賃料収益のみならず、企業誘致を進める過程で得られた実需をもとに、進出企業及び13省4直轄市に集積するドローンなどモビリティやAI関係の大手企業やスタートアップ企業の技術を生かす様々なサービスを提供するイノベーション事業に取り組み、WIC開業後には賃料と並ぶ収益事業に育てる計画の構築を進めております。

当社は総合投資会社を標榜しており、同プロジェクトを投資事業の第1号案件と位置付け、WICが単なる賃貸案件ではなく、環境・社会・ガバナンス（ESG）を重視した顧客との価値共創を通じ、当社グループの持続的発展の基礎となるプロジェクトを目指しております。

当社グループの報告セグメントは、「不動産開発及び賃貸管理」のみの単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当中間連結会計期間末における総資産は、27,909百万円となり、前連結会計年度末に比べ954百万円減少いたしました。この主な要因は、現金及び預金の減少によるものであります。

(負債)

当中間連結会計期間末における負債は、662百万円となり、前連結会計年度末に比べ207百万円減少いたしました。この主な要因は、未払金の減少によるものであります。

(純資産)

当中間連結会計期間末における純資産は、27,247百万円となり、前連結会計年度末に比べ747百万円減少いたしました。この主な要因は、為替換算調整勘定の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想につきましては、2025年5月13日に公表いたしました業績予想に変更はありません。今後、業績予想等に修正が必要となった場合には、速やかに公表いたします。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,844	10,944
営業未収入金	56	72
その他	895	896
貸倒引当金	△1	△2
流動資産合計	12,794	11,912
固定資産		
有形固定資産	638	811
無形固定資産		
土地使用権	935	838
その他	0	0
無形固定資産合計	936	838
投資その他の資産		
長期貸付金	13,571	13,551
その他	923	794
投資その他の資産合計	14,494	14,345
固定資産合計	16,069	15,996
資産合計	28,863	27,909
負債の部		
流動負債		
未払法人税等	54	36
引当金	4	2
その他	300	171
流動負債合計	358	210
固定負債		
退職給付に係る負債	9	9
その他	501	442
固定負債合計	510	451
負債合計	869	662
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,217	9,217
資本剰余金	8,962	8,962
利益剰余金	6,445	6,515
自己株式	△0	△0
株主資本合計	24,624	24,694
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	1,699	998
その他の包括利益累計額合計	1,699	998
非支配株主持分	1,670	1,554
純資産合計	27,994	27,247
負債純資産合計	28,863	27,909

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業収益	570	304
営業原価	112	94
営業総利益	458	210
販売費及び一般管理費	257	249
営業利益又は営業損失(△)	201	△39
営業外収益		
受取利息	140	134
その他	0	2
営業外収益合計	140	136
営業外費用		
為替差損	21	-
その他	0	-
営業外費用合計	21	-
経常利益	320	97
税金等調整前中間純利益	320	97
法人税、住民税及び事業税	130	65
法人税等調整額	△38	△44
法人税等合計	92	21
中間純利益	228	75
非支配株主に帰属する中間純利益	24	5
親会社株主に帰属する中間純利益	204	70

中間連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	228	75
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	1,143	△823
その他の包括利益合計	1,143	△823
中間包括利益	1,372	△747
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	1,177	△631
非支配株主に係る中間包括利益	194	△116

（3）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。